

ブラジルの金融市場動向 Weekly Report

2018年10月22日

【2018年10月13日～2018年10月19日までの推移】

【1】先週の回顧

先週のブラジル・レアルは、対円、対米ドルともに上昇しました。また、2年国債金利は低下しました。ブラジル大統領選挙の決選投票でボウソナロ氏が勝利するとの期待が、ブラジル・レアル上昇を後押ししているとみられません。

大統領選挙に関しては、最新の世論調査が発表されました。ボウソナロ氏の支持率がアダジ氏を上回っているほか、拒否率を見てもアダジ氏に投票したくない有権者が多いことを示唆する結果となりました。これにより、市場ではボウソナロ氏勝利への期待がさらに強まり、ブラジル・レアル高の一因となりました。

経済指標に関しては8月の経済活動指数が発表され、前月比、前年比ともに市場予想を上回る内容となりました。経済活動指数は一時、ストライキなどの影響を受けて大きく下落しましたが、2016年以降、緩やかではあるものの着実な回復の傾向にあります。

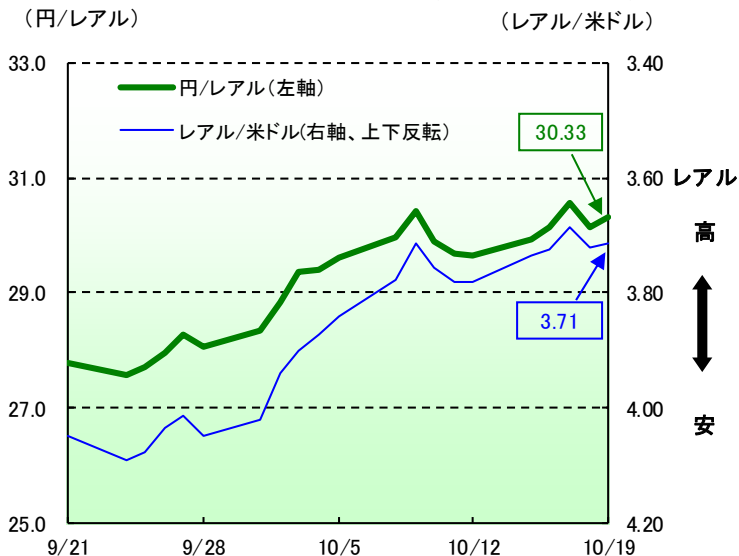
【2】今週の見通し

今週は、各種インフレ率や経常収支などの経済指標の発表が予定されています。

大統領選挙に関しては28日（現地）の投開票まで1週間を切り、市場の最大の注目材料になると考えられます。足元の世論調査などによると、ボウソナロ氏が非常に有利な状況にあります。そのため、状況が大きく変わらない限りは同氏が勝利する可能性は高いと考えられ、その期待がブラジル・レアルの下支えになるとみられます。その一方で、ボウソナロ氏が予想通り勝利を収めて次期大統領になった場合、同氏が具体的にどのような政策を打ち出してくるか、という点も市場では注目材料になると考えています。

【ブラジル・レアル 為替推移】

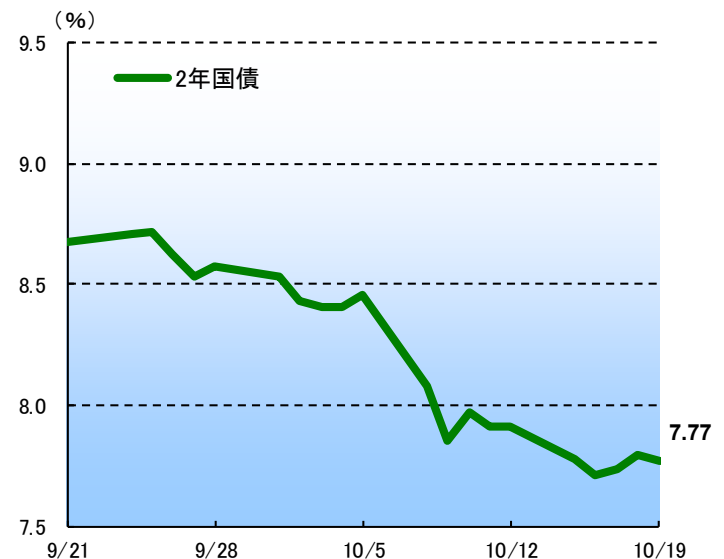
(2018年9月21日～2018年10月19日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

【ブラジル 金利推移】

(2018年9月21日～2018年10月19日)



(出所:ブルームバーグより大和投資信託作成)

当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。
- 当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

大和投資信託

Daiwa Asset Management